



松 韻

潟上市立天王南中学校 校報

令和7年4月25日 第1号

電 話：873-4300

E-mail: tennan_jhs@edu.city.katagami.akita.jp

人皆に 美^{たね}しき種子あり 明日何が咲くか

「はきだめに えんどう豆咲き 泥池から 蓮の花が育つ 人皆に美しき種子あり 明日何が咲くか」

詩人安積得也の「明日」という作品の一節です。安積さんは、明治に生まれ、大正、昭和、平成と激動の時代を生き抜いた方で、様々な立場を経験した人です。官僚や県知事、社会評論家、大学の先生と、多方面で活躍しました。

人にとって、できないことや苦手なことをがんばるのは大切なことですが、できないことや苦手なことばかりをどうにかしようとしたら、心底くたびれてしまうこともあります。

私たち大人は、いつでも子どもたちのよさや可能性に目を向けるよう努めることが大切です。どの子どもにも必ずその子どもなりのキラッと光るところがあります。子どものよさに目を向け始めると、心に余裕をもって子どもたちに接することができるようになります。

子どもたちにも、自分自身のよさや可能性を改めて見つめてほしいと思っています。誰にでも自分にしかないよさがあり、人は皆そのように生まれてきています。自分の奥底に潜んでいるよさや可能性を信じながら、同時に他の人のよさにも目を向けることができるようになれば、ますます心が豊かになるし、よい人間関係が築けます。

本校職員は、一人一人のよさや可能性が広がるよう、指導、支援していきます。

ご家庭でも、「人皆に美しき種子あり」の言葉を思い、子どもへの声掛けや温かい目での見守りをさせていただきますよう、よろしくお願いします。

令和7年度学校経営について

校訓 「自立 自修」

自分の判断と責任で物事を行う力、自分の弱い心に克つ力、を育みます

学校教育目標

「ただ この時に燃えよ ～ 顔はひまわり 心は思いやり ～」

学校経営の基本方針

全ての子どもが、毎朝、喜び勇んで登校するために

全ての子どもが、笑顔で、伸び伸びと自分らしさを発揮できる幸せな学校を目指します

目指す生徒像

4 S (Study・Sport・Spirit・Smile) を大切にする生徒

Study：目を輝かせて学ぶ生徒

Sport：笑顔で逆境を楽しむ生徒

Spirit：寛容で正しく優しい生徒

Smile：爽やかに挨拶できる生徒

(文責 校長)



期待を胸に、笑顔いっぱいの新入生



堂々とした態度で式に臨む新入生



新入生を代表して挨拶する生徒

第34回入学式について

4月8日（火）、令和7年度入学式を行いました。新入生107名を迎え入れ、全校生徒298名でのスタートの日となりました。今年度も3年生有志による校旗隊の入場から始まった入学式は、新入生と在校生のしっかりとした態度と、代表の堂々とした挨拶がある、素晴らしい式となりました。これから、校訓である「自立・自修」、学校教育目標である「ただ この時に燃えよ ～顔はひまわり 心は思いやり～」に向かっていく生徒たちの心意気を感じた、素晴らしい時間でした。



校旗隊による校旗入場

1年生も生徒会に入会しました！

4月10日（木）に生徒会入会式を行いました。会の前半には各専門委員会についての説明がありました。

後半は2、3年生から各部活動の紹介がありました。どの部活動も自分たちの部活動の特徴を、短い時間の中でよく表現していました。

入会式に参加した1年生は「部活動や委員会活動に興味をもちました。」と感想を話してくれました。1年生を迎えた各委員会や各部活動ではそれぞれの目標に向かって意欲的に活動しています。



入会式の感想を発表する生徒



スパイクを披露するバレーボール部員

交通安全に気を付けた登下校のために

登下校時、交通安全には細心の注意を払ってほしいと思っています。今年度も年度の始めにあたり交通安全教室を行いました。また、初めて自転車通学をする1年生を対象に、自転車の実技を確認する時間も設定して、警察の方や交通安全協会の方にも見ていただきました。重い荷物を背負ったり、カゴに入れたりしながらの運転は、重さを考慮した慎重さが必要です。更に、通学路には見通しがあまりよくない場所もあります。自転車運転時は必ずヘルメットを着用すること、交差点では必ず一時停止して安全確認することなど、自分の命を守るための大切な約束を確認しました。

また、年度初めの交通安全指導では、たくさんの方々に立ち番ボランティアにご協力いただきました。お忙しい中本当にありがとうございました。また、道路状況等で気付いた点の情報提供にもご協力いただきました。主な情報を以下に示します。

- ・横断歩道での挨拶の仕方が素晴らしい。
- ・安全なスピードで走ってた。
- ・きちんとお辞儀をしてお礼をする姿に感心した。
- ・横断歩道の前で止まり、自転車を押して渡っていた。
- ・横断歩道を自転車を降りずに渡っている。
- ・狭い道路でスピードを緩めずに走行している。

今後も、交通安全の大切さを指導して参ります。各ご家庭でも毎朝の安全確認への声掛けをよろしくお願いします。

（文責 教頭 ■■■）



サドルの高さなど、安全に自転車に乗るためのことを確認する1年生